

木くぼり

樹木の不思議 36



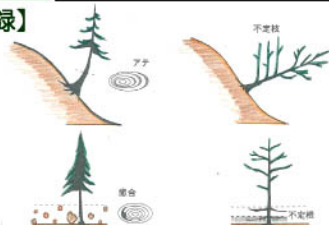
No.
70

発行
'08-10月

株式会社 ナガイ 内

住まい教室 金谷教室

【年輪は樹木の傷病記録】



地すべり、斜面崩壊、土石流、河川氾濫、火山噴火など、地表の変動を頻繁に受けている樹木の年輪を観察すると、傷跡や偏心成長した跡が多く認められます。地すべり地の樹木は、土塊の動きによって幹が傾き、これに応じて「アテ」（異常に発達した幅広い遡材の名称）が形成されます。アテは幹が傾いた場合に形成される異常細胞ですから、地すべりだけでなく台風などによって傾いた場合にも同様に観察されます。しかし、強風によるアテ材の形成方向が一つの方向に偏る傾向があるのに対して、地すべりでは不規則な方向に摺られるため、いろいろな方向に分散する傾向があります。さらに広葉樹では、樹体が大きく傾いてしまった場合、幹から上方に伸びる不定枝を何本も発生させ、これが新たな幹になって成長します。

斜面崩壊もしくは土石流によって樹木に岩石などが当たると、樹皮と形成層の部分に傷が付き、この傷を修復するために癒合細胞が形成されます。こうした傷跡は年輪にはっきりと記録されこれによっていつ崩落や土石流が発生したか、年代を推定することもできます。

同様な傷跡は、火山噴火、山火事などによって形成層の一部が燃えた場合にも認められます。

河川氾濫に成立しているヤナギ類やハンノキ類は、土石流や洪水によって運搬されてくる土砂に埋まりながらも、不定根を発生しながら生息しています。

樹木の年輪や形には、樹木が厳しい自然環境に耐えて生き残ってきた記録が残されており、これによって我々は過去の歴史をかみ見ることができるようなのです。

参考資料：森の木の100不思議 ・ 写真：インターネット生物図鑑 他

ホームー住まい教室に来てみませんか？

教室の時間は約3時間です。テキスト・ビデオを使って教室講師と楽しく勉強してまいります。一切の強制、強要はありません。お気軽にお問い合わせください。

要予約 TEL (0547) 45-3501

ホームページ <http://www.e-house.co.jp/nagai/>

e-mail kk-nagai@po2.across.or.jp (メールでの予約もOK！です。)



去る、8月31日 親業シニアインストラクター 大屋弘子先生をお招きして、「親業訓練」のセミナーを開催しました。一部をご紹介します。

「親業訓練」とは、子供の自立を促しながら親も成長できるコミュニケーションの取り方を体験を通して学ぶ実践的な講座です。コミュニケーションを壊す「12の障害」とは…

- ①命令「勉強しなさい」②脅迫「どこの高校も入れないよ」
- ③説教「ゲームばかりやってるから」④提案「勉強の仕方かえてみたら？」⑤講義「勉強が嫌だと思っから伸びないのよ」
- ⑥非難「だらしがないわね」⑦同情「かわいそうに、あなたには無理ね」⑧侮辱「ダメな子ね、努力が足りないのよ」⑨解釈「授業中、居眠りしてるんでしょ」
- ⑩激励「もっとがんばりなさい」⑪尋問「どうしてできなかったの？平均点は？」
- ⑫ごまかし「その話は後にしようよ」これらの対応は、子供が悩みのつまった白いボールを投げているのに、親は子供の気持ちにおかまいなしに親の思いの詰まった赤いボールを投げ返しています。これでは、「親になんか話さなければよかった。」と心を閉ざし反抗的になったり、自分はダメな人間だとやる気を失くし、自己決定能力も育ちません。

※ 能動的な聞き方で子どもが語れる環境を…

「能動的な聞き方とは、①子どもの言ったことをくりかえしたり、②親の言葉で言いかえたり ③子どもの気持ちをくんで返していく対応の仕方です。

子どもは親に理解されることでほっとし、安心して心を開き思考をめぐらせながら子ども自身で解決の一步を踏み出していくのです。ここで紹介するのには書ききれませんが、参加してくださった皆様からは、大屋先生に出会えたことごに感謝のお言葉を頂きました。

誠にありがとうございました。

(株)ナガイ (0547) 45-3501

